

令和8年度 年間指導計画(シラバス)

学科	教科	科目(講座名)	対象学年	単位数	教科書	使用教材	
福祉教養科	家庭	課題研究	卒業年次	4	なし	なし	
学習の到達目標			<ul style="list-style-type: none"> 生活産業の各分野について体系的・系統的に理解するとともに、相互に関連付けられた技術を身に付けている。 生活産業に関する課題を発見し、生活産業を担う職業人として解決策を探究し、科学的な根拠に基づいて創造的に解決する力を身に付けている。 課題を解決する力の向上を目指して自ら学び、生活産業の発展や社会貢献に主体的かつ協動的に取り組む態度を身に付けている。 				
学期	月	単元	学習内容		到達度目標(学習のねらい)		
前期	4月	オリエンテーション	研究方法の確認		・課題研究の学習について理解する。		
		研究テーマ設定	研究テーマの設定		・意欲的に取り組める課題を見つけることができる。		
	5月	研究計画作成	年間計画の作成		・研究目標を的確に把握し、具体的な計画を立てることができる。		
		研究実践	資料収集	資料収集		・研究内容に沿った資料を様々な方法で収集できる。	
			実態調査	実態調査		・目的を理解し、的確な方法で実態調査ができる。	
	6月	研究実践	問題点の把握	問題点の把握		・実態調査から生活産業の関する課題を発見することができる。	
7月	実践		実践		・目的意識を持ち、意欲的に研究活動を実践することができる。		
	9月	中間報告	反省と評価		・研究実践を振り返り、計画の見直しや解決策を考察し、改善することができる。		
後期	10月	学校家庭クラブ活動※適宜実施	里孫活動の実施		・地域の生活の充実向上を目指して活動することができる。		
		研究実践	工夫と改善		・計画に沿って実践し、研究をさらに発展させることができる。		
	11月	まとめ	反省と評価	反省と評価		・研究実践を振り返り、成果と今後の課題を考察することができる。	
			発表資料作成	発表資料作成		<ul style="list-style-type: none"> 収集した資料を基に結果を考察することができる。 結果を分析し、分かりやすくまとめることができる。 	
	12月	研究発表	校内発表	校内発表		・効果的なプレゼンテーションができる。	
			報告書作成	報告書作成		<ul style="list-style-type: none"> 決められた様式で成果をまとめることができる。 これまでの研究を振り返り、適切な自己評価ができる。 	
2月	学校家庭クラブ活動※適宜実施	里孫活動の実施		・地域の生活の充実向上を目指して活動することができる。			